

地域の課題について

(1) 第2回緑が丘まちづくり推進協議会の意見交換で挙げられた主な内容

・ 地域会館等の厳しい運営状況
・ 高齢者関係の取組における地域会館等の活用
・ 地域活動等の重要性について、若い世代の認知度を上げる方策
・ 各種団体におけるイベント実施情報等の認知度を向上させる必要性
・ 中学生・高校生世代と高齢者との交流の必要性（スマホ講習、文化教室等）
・ 単身高齢者の孤立防止（見守り体制の強化や外出・交流の機会づくりの重要性）
・ 町内会に加入する利点や重要性について、未加入世帯等に対する周知方法
・ 地域における中学生のマナー低下（学校・地域・保護者間の連携・対応）
・ 民生委員のなり手不足

(2) 現在実施している緑が丘まち協事業の今後について

・ 地域ネットワーク形成による健康づくり事業（H27～実施） → 今年度をもって地域持ち回り2巡目終了となるため、新たな事業の検討を要する
・ 緑が丘地域防犯対策事業（R8新規） ・ 5地区ふれあい交流事業（R5～実施） ・ 緑が丘まち協広報誌発行事業（H30～実施） } 必要に応じて要検討

※ 優先課題の検討及び課題解決のために取り組む内容について意見交換を行い、緑が丘まち協として取組可能な内容があれば、次年度の「緑が丘まちづくり推進プログラム」に掲載し、補助金等を活用した事業実施に向けて計画する。

緑が丘まちづくり 推進プログラムの分野	■ 福祉、子育て、健康づくり、地域の支え合いの強化
	■ 教育、文化、スポーツ振興
	■ 地産地消、商店街の振興、魅力発信、賑わいづくり
	■ 基本的な生活環境の確保、環境保全、事故・犯罪の防止、防災
	■ 郷土愛や誇りの醸成・コミュニティ活性化（世代間交流）